高野由里加

できることをやるだけ」と一心にコートを駆け回った。

エースに成長した金田やセッター宇賀神と同じ入団4年目。昨季は下部リーグで出場機会をもらったが、同期のメンバーと比べ「良い、首位を走るチームをつぶさい攻撃で攻略したい。リーグ戦はこの2連戦が年内最後で全日本選手権を挟み、約1カ月間中断する。連敗脱出をにらみ、河本監督は「全員で粘って粘って最後の決め手をものにできれば、結果は付いてくる」と話す。（小野寺万由子）

及川の入団内定

青学大センター 9日から出場可能

バレーボールV1女子の岡山シーガルズは、先の全日本大学選手権で準優勝した青学大4年のセンター及川真夢（22）の入団を6日までに決めた。背番号8。同大から初の入団となる。内定選手として9日のトヨタ車体戦から出場できる。

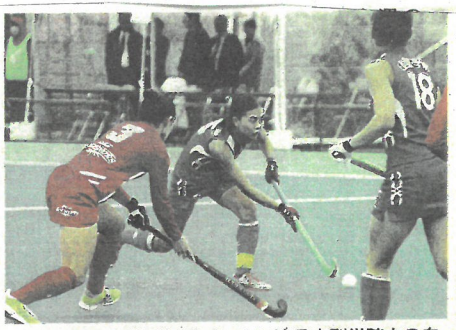
鹿児島県指宿市出身。東九州龍谷高から進んだ青学大でレギュラーとして活躍してきた。176センチのセッターでは小柄だとんな場面でもニートに立ったらチームに良いリズムを与える」。ユース（17歳以下）やジュニア（19歳以下）日本代表で活躍し、エリート街道を歩んできた22歳が、飛躍の時を迎えている。（小野寺万由子）

及川真夢

赤磐で全日本ホッケー開幕

ソニーなど4強

女子



コカ・コーラ戦で相手ゴールに迫る山梨学院大の白石莉奈子（中央）＝赤磐市熊山運動公園多目的広場

ホッケーの全日本選手権は6日、赤磐市の熊山運動公園多目的広場で男女各8チームが参加して開幕。女子の1回戦4試合が行われ、6連覇を狙うソニーや6大会ぶりの優勝を目指すコカ・コーラなどが準決勝に進んだ。

岡山での男女開催は2010年以来2度目。男女とも全日本社会人選手権、全日本学生選手権の上位4チームがトーナメントで覇を競う。

7日は男子1回戦があり、男女の準決勝は8日、最後の公式戦を締めくくるはずだ。

【女子】1回戦　天理大2－1南都銀行、コカ・コーラ1－0山梨学院大、グラクソ・スミスクライン2－0東海学院大、ソニー5－1立命大

白石瀬戸高出 悟敗も 地元の応援感謝

山梨学院大けん引

主将として攻守にチームをけん引した山梨学院大のMF白石（赤磐・磐梨中－瀬戸高出）は「悔しいが、チャレンジャーとして積極的なプレーはできた」。社会人の強豪コカ・コーラに0－1で惜敗した一戦を納得の表情で振り返った。

序盤から押し込まれる劣勢にも慌てず、持ち前の粘りで相手選手をサイドに追い込むなど、守りの要となって得点を許さない。第3クオーターでは自身が起点となって得点機を演出。最終第4クオーターに決勝点を奪われ、応援に駆け付けた地元の友人らに勝利を届けられなかったが、「すごく力になった」と感謝した。

来春から南都銀行で競技を続ける22歳。2週間後に日本リーグの最終節が控えており、「悔いのないゲーム」で大学最後の公式戦を締めくくるつもりだ。（田井香菜子）

土屋舞琴

山田修人

【女子監督】広瀬洋介（青陵高教）▽コーチ　山口衛里（環太平洋大教）藤井裕也（興敷高教）▽コーチ　井口市郎（奈義中教）▽マネジャー　小野隆博（玉島北中教）▽選手　岡本雄大（岡山陸協）馬場翔大（NTT西日本）中島怜利（東海大）八木志樹、若林陽大、井田脊、石原翔太郎（倉敷高）山田修人（琴浦中）伊加拓海（邑久中）大塚直哉（吉備中）

【男子】1回戦　ソニー－ウルシヴィ、ウィザーズ－ホークス、ペリカンズ－ブルズ、ラプターズ－ヴァンクーバー、グリズリーズ－ペイサーズ、レーカーズ－ティンバーウルブズ、ホーネッツ－マーベリックス、ピストンズ－クリッパーズ、スパーズ－76ers

◆ストリーツ、徳南が決勝へ

フェンシングの全日本選手権個人戦第1日は6日、東京・駒沢体育館で行われ、男子サーブルは2連覇を目指すストリーツ海飛（鹿児島ク）とリオオデジャネイロ五輪代表の徳南堅太（デロイトトーマツコンサルティング）が9日の決勝へ進んだ。

準決勝でストリーツは吉田多聞（エリートアカデミー）を15－5、徳南は今井康友（警視庁）を15－8で下した。

女子エペは山田里衣（なとり）と寺山珠樹（京都・乙訓高）が決勝に勝ち上がった。

◆貴ノ岩の付け人、相撲協会が聴取

大相撲の冬巡業先の福岡県内で貴ノ岩＝石賀ノ浦部屋＝から4日夜に暴行を受けた付け人が6日、両国技能開発センターで日本相撲協会の高野利雄危機管理委員長（元名古屋高検検事長）と鏡山危機管理部長（元関脇多賀竜）から事情を聴かれた。

相撲協会は5日に貴ノ岩を聴取し、弟弟子でもある付け人が忘れ物について言い訳をしたことが理由で、宿舎のホテルで平手と拳で4、5発殴ったとの説明だったという。付け人は「全部一緒です」と証言内容に食い違いはないとした。自分に悪い部分があったかと問われ「そうですね」と答え、けがに関しては「大丈夫です」と話した。

貴ノ岩は暫定処置として謹慎となった。

◆オジュウチョウサンが有馬記念出走へ

日本中央競馬会（JRA）は6日、第63回有馬記念（23日・中山、GⅠ）のファン投票の最終結果を発表し、障害レースでGⅠ5勝を含む重賞9勝を挙げたオジュウチョウサン（7歳牡馬）が10万3882票の3位となった。登録手続きを経て、優先出走権を獲得する。

障害を主戦場に活躍した馬が有馬記念に挑むのは異例。9月にJRA通算4千勝を達成した武豊騎手が手綱を取る。

今年の天皇賞・秋優勝のレイデオロが11万2293票でファン投票1位。牝馬3冠、ジャパンカップを制したアーモンドアイが同2位になったが、出走しない。有効投票数は152万4825票。

◆武豊騎手が騎乗停止

JRAは6日、武豊騎手の騎乗を26日から29日まで停止すると発表した。同騎手は5日に香港のハッピーバレー競馬場で行われたインターナショナル・ジョッキーズ・チャンピオンシップの第1戦で不注意騎乗（斜行）により香港ジョッキークラブから騎乗停止処分を受けたため、JRAも同一期日の処分を科した。

NBA

（5日）

ウォリアーズ	129	キャバリアーズ	105
ナゲッツ	114	マジック	124
ウィザーズ	131	ホーク	117
サンダー	114	マジック	118
ペリカンズ	132	ピストンズ	106
バックス	115	ペイサーズ	92
ウルブズ	121	ホーネッツ	104
ラプターズ	113	76ers	102
グリズリーズ	96	クリッパーズ	86
レーカーズ	121	スパーズ	113

第61回全日本ボウリング選手権

個人戦

（40歳代）①西山文子（アミパラボウル）③安岡（ツモクク）▽ハイゲーム　井上勝裕（ネグザスボウル）2668点▽ハイシリーズ　山口葉子（ツモクク）692点

崎一暢（コーズボウル）2648点▽ハイシリーズ　水谷純（コーシンボウル）7077点

【40歳代】①西山文子（アミパラボウル）②岡（ツモクク）1930点③田中小野（同）▽ハイゲーム　島